

会報 ふるさと長井会 Support Nagai

平成30年
3月発行

NO. 2



ふるさと長井会会長

安 部 浩



長井市長・顧問

内 谷 重 治

平成28年10月に設立された「ふるさと長井会」が活動を開始して一年半、会員の親睦、事業の推進、首都圏と長井の交流に力を注いで参りました。会員数も増えつづけております。会員皆様のご理解とご協力に心より感謝を申し上げます。

昨年2月に会報創刊号を発行し、本会が進める事業やふるさと長井の情報を紹介しました。また4月に山形県人東京連合会に加入し、首都圏に所在する置賜出身の諸団体との交流や情報交換ができるようになり、長井の発展に欠かせない近隣地域との連携に期待できると確信します。

少子高齢化が進み、人口減少がもたらす地方の衰退現象は、日本に限らず先進国に共通した社会問題、政策課題となっております。ヨーロッパでは、「環境と文化」を合い言葉にして、ふるさと創生に取り組み成功している例も見られます。長井は、市民の力を結集し、次世代のための未来創りに精力的に取り組んでいます。「ふるさと長井会」は、会員の親睦と交流を深め、豊かなふるさと創りに協力、応援を進めて参ります。今後とも皆様の温かいご理解とご指導、ご協力をお願い申し上げます。

ふるさと長井会会員の皆様には日ごろから長井市に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

ふるさと長井会は設立から2年目となり、今年度は長井市内企業による大田区内企業の視察や中学校・高校における出前講演会など、精力的に取り組まれ、会の活動も本格化しており、大変心強く感じております。

昨年長井市では大田区に続き、貴会会員の安部義男様にご仲介いただき、東村山市との災害時応援協定を締結しました。また、東京オリンピック・パラリンピックにおけるタンザニア連合共和国のホストタウンに登録されるなど国内外との交流を拡大させています。今後も国内外との交流が重要と考えており、特に貴会からのお力添えが不可欠であると確信しております。引き続き長井市にご協力いただき、ふるさと長井をますます盛り上げていただきますようお願い申し上げます。

結びに、ふるさと長井会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げます。

【平成29年度の主な活動報告】

【行事報告】

●総会

平成29年11月25日に第2回総会を実施しました。



●交流会

第2回総会後交流会を実施しました。



●会報の発行

平成30年3月に本会報を発行しました。

●長井市の情報発信

東京事務所を中心に隨時池上本門寺朝市の長井市の出店などに協力しています。



●山形県人東京連合会への加入

本会発足に伴って平成29年4月に山形県人東京連合会へ加入しました。原田太吉連合会会长から、安部浩会長、工藤美知尋理事、那須優則事務局長が東京連合会理事を委嘱されました。梅津武副会長は以前より東京連合会の監事の役を担っています。平成29年9月3日に行われた79周年の総会には本会員も22名参加しました。

●その他

部会毎に隨時、来年度の活動について話し合いを行いました。

【イベント等】

【子育て・教育部会】



長井市内の中高生に向けた出前事業を実施しました。

会員の高橋誠治さんのご尽力によりス

ーパーコンピューター「京」の開発に携わった富士通(株)の門岡良昌さんから講演していただきました。

【産業部会】

長井市内のづくり企業への訪問と情報交換などをを行い、10月には長井を中心



とした企業で構成する西置賜産業界のメンバーが大田区企業を視察する際にコーディネートを行いました。

【青年部会】



大田区での長井市イベントのサポートや、ドン・キホーテ山形フェアでのいも煮会、物販の実施、また、長井市除雪連絡協議会が長井の雪を東京まで運んで行う「雪灯り回廊in池上本門寺」の事前PRや当日の運営補助などを実施しました。



長井市で青年部会と長井市関係者、長井在住市民との意見交換会等も行いました。

【部会報告】

①総務・広報部会



総務・広報部会長

梅津 武

平成29年11月25日（土）に第2回となる、ふるさと長井会総会・交流会を開催し、100名を超える会員の皆様にご出席いただき誠にありがとうございました。交流会も懐かしい顔が揃い、長井のおいしいお酒もすすみ、大変盛り上がりました。

総務・広報部会は総会や交流会等を通して、会員相互の親睦・交流を図っていきます。

お近くに長井出身の方や長井を応援して下さるお知り合いがいらっしゃれば、ぜひ長井会にお誘い下さい。

③観光・移住部会



観光・移住部会長

遠藤 剛

観光⇒移住へ、先ずは「ふるさと長井」の良さを多くの人に知ってもらいたい、長井に行って長井を体験して貰いたい！と考えております。長井を知って貰うには「ふるさと納税」のお勧めも一案かと考えております。（米沢牛はGOOD！）

観光・移住部会としては、役員各氏のキャリア・経験・人脈等を総動員し、長井のPRに努める所存ですので、会員の皆様の御協力と御支援を心より御願いいたします。

⑤青年部会



青年部会長

櫻井 政人

29年度は長井市での意見交換会や、ドン・キホーテ山形フェア、雪灯り回廊in池上本門寺等のイベントの実施とサポートと精力的に活動を行いました。また、毎月1回幹事会を開催し今後の活動について話し合いを持っています。その中で長井市に会社を作る！という目標も生まれました。今後も現役世代のネットワークを広げ、新しい取り組みも計画していきたいと思います。

②子育て・教育部会



子育て・教育部会長

鈴木 勉

八木倫明氏（本会会員）によるコンサートが6月8日と10月14日に長井市で開催され、市民の方々に感動を与えた。（山形新聞朝刊10.15掲載）

また、富士通(株)エグゼクティブリサーチャーでスパコン「京」の開発に携わられた門岡良昌氏によるITの開発状況についての出前授業が長井工業高校、長井南・長井北中学校で11月15・16日に行われ、学生にエールを送って頂いた。（山形新聞朝刊11.21掲載）

④産業部会



産業部会長

斎藤 雄三

長井の産業PRと首都圏との産業交流を通じて、産業の発展に寄与するべく平成29年度は、従来のふるさと応援大使制度の趣旨を生かしつつ11名の役員体制で活動をスタートしました。

平成29年度はものづくりの技術、品質で名高い長井の中堅企業が世界的な好況下で更にビジネスを増やし雇用拡大に繋がるよう5月は、本会が企業訪問、情報交換会を実施、10月には西置賜産業会が大田区企業訪問、意見交換を実施、交流を図りました。

今後は、長井の特産品、行者菜、えだまめ、ブドウ等6次商品化、ブランド化を目指し活動のレベルアップを図りたいと思います。



【平成29年度 総会決議事項等】

報告事項 その1（平成28年度報告）

事務局より各部会ごとの活動・会計報告並びに監査報告、監事より監査結果の報告。

収入の部	支出の部
前年度繰越金 0円	交流会費 721,000円
総会交流会費 721,000円 (7,000円×103名)	次年度繰越金 100,000円
寄付金 100,000円	
合 計 821,000円	合 計 821,000円

報告事項 その2（平成29年度報告）

事務局より各部会ごとの活動計画・会計予算について報告。

収入の部	支出の部
前年度繰越金 100,000円	交流会費 800,000円
総会交流会費 800,000円 (8,000円×100名)	各部会運営費 (事務局) 705,000円
長井市補助金 1,855,000円	(総務・広報部会) 25,000円 (子育て・教育部会) 260,000円 (観光・移住部会) 250,000円 (産業部会) 300,000円 (青年部会) 315,000円 予 備 費 100,000円
合 計 2,755,000円	合 計 2,755,000円

報告事項 その3（会則の変更）

ふるさと長井会会則中、第8条第4項について、実態に即し改正した。

新	旧
第8条 第1項～第3項、第5項略 4 総会は、理事会から、次に掲げる重要決議事項について報告を受けるものとする。 (1) 会則の改廃 (2) 事業活動及び事業計画の報告 (3) 会計決算及び監査報告 (4) 予算の報告 (5) その他の重要事項	第8条 第1項～第3項、第5項略 4 総会は、理事会から、次に掲げる重要決議事項について報告を受けるものとする。 (1) 会則の改廃 (2) 事業計画 (3) 予算 (4) 決算 (5) その他の重要事項

議事結果 挿充人事案原案通り可決承認

涉外的な事務について会長をサポートするため、また、理事に欠員が発生したため、必要な役員を追加補充。

「第2回総会交流会を振り返って」

副会長・実行委員長 梅津 武

ふるさと長井会創立後、会員主体で開催する初めての総会交流会でしたが、何とか無事開催できました。9月下旬に開催案内を送付しましたが、申込期限近くになっても40～50人の参加しかなく大変心配しました。皆さんの協力により、最終的に120人の参加者となってホッとしたしました。

総会は、横山幹事の的確な司会により、会長、長井市長の挨拶に始まり、遠藤議長、那須事務局長の報告等適切な議事進行、また、会員から長井会活動にどう貢献すべきかなどの意見もあり充実した討議の後、議事等は原案通り可決承認されました。その後大田区議長の祝辞があり総会は終了しました。

交流会は会場を2階に移し、蓮見副幹事の明るく華やかな司会により開始しました。大田区長、山形県人会会長の挨拶の後は、井上朋子さんの華やかな民謡の演芸、けん玉のパフォーマンス、長井市の映像放映、地場産品の即売などがありました。

2時間半、会員相互の久しぶり又は新たな出会いなどの交流があり、賑やかに、また、楽しい時間も過ぎ、最後は市民歌齊唱、万歳三唱で、お開きとなりました。

何とか総会交流会が無事終了できたのは、会員の皆さん及び長井市の協力のお蔭と心から感謝しております。次回も大勢の皆さんのが参加を心からお待ちしております。

【会員からの声】

「ふる里長井を誇りに思う」

安部 義男（西根地区出身）

一昨年、東京生まれの方々 18名とバス旅をした。新緑爽やかな田園風景と眼前の雄大な西山にまず感動、その中で勇壮に舞う黒獅子に度肝を抜かれ、宿では地元の米と牛と湯で心のこもったもてなしを受け皆感嘆極まりの様子であった。

明治のはじめ、日本を旅したイザベラ・バードは豊かな人間性と食文化の置賜地方を「アルカディア」と絶賛したといい、またその昔、元慶の乱の鎮圧のため出羽に赴いた藤原權守も「田地膏腴(こうゆ)にして珍貨多端」と褒め称えたという。

生まれ育った私達に生きる為の不思議な力を与えてくれるこのふる里長井を誇りに思う。

「長井会総会・交流会に参加して」

川下 都子（西根地区出身）

私は長井で生まれ、3歳の時に両親とともに上京しましたが、5年生の時に家の都合で長井の実家に預けられ、西根小学校で1年間過ごしました。その後長井には毎年夏休みに行っており、私は生まれた長井が大好きです！

長井会総会へは第1回目より参加しています。最初はほかの人ともあまり馴染めませんでしたが、昨年の総会の時ある女性の方の体験を伺うことができ、それぞれの皆様の体験や長井に対する深い想いを聞くことができればとても嬉しく思います。

「ふるさと長井会総会に参加して」

當麻 蕉（致芳地区出身）

ふるさと長井会の第2回総会。参加された皆さんとのそれぞれの人生が刻まれた立派な表情、ふるさとを語り合える和やかな雰囲気、本当にいい会でした。「ああ上野駅」で上京し、ふるさとを離れ、自分の足元をしっかりと固められた方々なんだ！と実感しました。何不自由なく育ち、新幹線で上京する若者とは一味違う自分史を積み重ねてこられた方々の奥深さを感じました。上野駅は朝倉文夫氏と共に長沼孝三氏の塑像が迎えてくれた駅。またふるさとに帰る駅。長井市の若者には地元に住んでもらわないと人口減が進みます。若者に自分たちと同じ道を期待するのではなく、若い人を連れて長井に足しげく出かける人にならないと、ふるさと応援にならないのではと思いました。

「第2回ふるさと長井会総会に出席して」

滝沢 久（中央地区出身）

昨年の11月の事です。不安一杯で最寄のJR蒲田駅に着き、階段を降りるとメモ片手に同じ方向に向かう紳士淑女の姿が。会場に入るとそこには長井があった。「ほだな、あん時そんな事あったな」隣の方ともすぐ打ち解ける。田舎のうまい酒があり話が弾まない訳がないですよね。最後は八木倫明氏の指揮で長井市民歌を約60年振りに合唱しました。自分でも歌詞が出て来たのにはびっくりしました。おかげさまで弟とも会う事も出来ました。



「ふるさと長井会」発足の主旨

山田 敏雄（川西町出身）

第2回総会の際「ふるさと長井会に入会してもらうため、どう説明をすればよいのかわからない」と質問がありました。私も同じように悩みましたが、「長井市は他のまちと同じで人口減少が止まらず、人口は3万人を切り、このままでは市としての存続も危うい。移住や企業誘致等の対策に長井市も真剣に取り組んでいるが、様々な知識や経験お持ちの皆さんから長井市発展のためのアイデア・ノウハウ等貴重なご意見を伺える機会が欲しい。有力な情報や人材を紹介していただきたい」などと説明をして入会をしていただきました。

会員の皆様には長井市に思いを馳せていただき、新たな会員の勧誘にご尽力を賜りたいと思います。

「青年部会の取り組み」

手塚 真（中央地区出身）

第2回総会も多くの長井縁の方と交流させて頂き、長井での思い出、長井への想いを共有することができ、ふるさと長井に何ができるか、何かしよう！と改めて感じられる会がありました。

青年部では、関東で長井に関わるイベントのサポートや、意見交換会を定期的に実施しております。今後も現役世代のネットワークを広げ、新しい取り組みも計画していきたいと思います。

【平成30年度の主な事業計画】



平成30年度の各部会の主な事業計画をお知らせします。

事務局長 那須 優則

事務局

1. 理事会 4回
2. 長井市との意見交換会 1回
会長、副会長、理事、事務局長、事務局次長が出席予定
3. 山形県人東京連合会
創立80周年記念誌にふるさと長井会の紹介記事の掲載
80周年記念総会、理事会等に出席

総務・広報部会

1. 総会・交流会 6月23日（土）
2. ふるさと長井会いも煮会
11月23日（土）予定
会場 新宿区神楽坂 も一吉
3. 会報第3号の発行
平成31年3月
4. その他
イ 会員名簿発行
ロ 会員拡大
ハ 情報発信方法の検討

子育て・教育部会

1. 出前授業
2. 教育長、学校教育関係・幼児教育関係部署との会合



観光・移住部会

1. 長井市の関係団体との協議 30年度早期
2. 上記で出された課題等を基にした部会協議
5月

産業部会

1. 産業部会 4月または5月、10月
2. 長井市訪問
 - * ものづくり企業訪問
 - * 西置賜産業会、長井市商工会議所工業部会との意見交換会
 - * 6次産業化品事業化支援打ち合わせ
3. 大田区工業部会の長井市訪問仲介（上半期）
4. 長井市商工会議所工業部会の大田区訪問仲介（下半期）

青年部会

1. 青年部会 幹事会の開催毎月1回
2. 長井市への視察、意見交換会
市長・市役所関係者・青年部会現地サポート等との第2回・意見交換会
3. 青年部会による長井市PRイベント（いも煮会、物販会など）
4. 「ドン・キホーテ山形フェア」
平成30年11月開催予定
5. 東京事務所が行うイベントのサポート
10月14日、10月15日「おおた商い観光展」など
6. 第5回「雪灯り回廊IN池上本門寺」の共催
平成30年3月16日
事前PR活動、当日の運営業務、ライブの出演（長井関係者）など

長井市より

平成30年4月ふるさと長井会会員の皆様に、長井市で話題になったことやイベント情報など長井市の“旬”な情報を届けするため、山形新聞社が提供するメールマガジン配信サービス「ふるさとだより」の配信を予定しています。

【平成30年度 総会・交流会のご案内】

期 日 平成30年6月23日（土）

場 所 プラザ・アペア（東京都大田区西蒲田8-3-5）
(JR蒲田駅下車 徒歩3分)

○総会 11：30～12：15
(受付開始 11：00)

3階／リモナ

○交流会 12：30～14：30
2階／オリジア



アトラクション 民謡、その他
長井市の物産品販売コーナー
全席テーブル席です 長井の地酒もご用意！

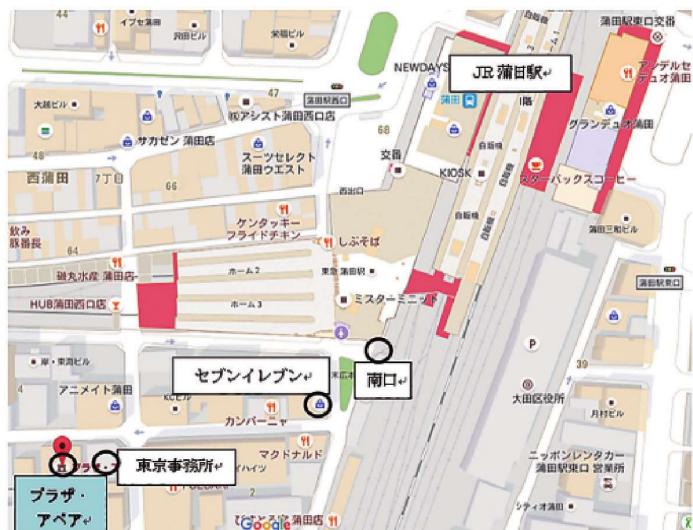
お申し込み方法

①会員の皆様には後日改めて、総会及び交流会のご案内を郵送いたします。同封のはがきに出欠ご記入のうえ、ご回答いただきますようお願いいたします。

②会員加入の募集、入会申込書も同封致しますので、お誘いください。

なお、ご友人等がご出席の場合は、ハガキ「その他」欄に出席者の住所、氏名をご記入ください。

③交流会費 8,000円



【会場のご案内地図】

ふるさと長井会会則

(目的)

第1条 ふるさと長井会（以下、「本会」という。）は、会員相互の親睦を図るとともに、ふるさと長井との交流及び情報交換を密にし、長井市の発展に寄与することを目的とする。

(組織)

第2条 本会は、ふるさと長井を応援する長井市出身者又は本会の目的に賛同する者をもって組織する。

(事業)

第3条 第1条に掲げる目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1)総会
 - (2)交流会・意見交換会の開催
 - (3)会報の発行
 - (4)長井市の情報発信
 - (5)その他目的達成に必要なイベント及び事業
- 2 事業年度は、4月1日から翌年3月31日とする。

(役員)

第4条 本会に次の役員を置く。

- (1)会長 1名
- (2)副会長 3名以内
- (3)理事 15名以内
- (4)事務局長 1名
- (5)事務局次長 若干名
- (6)監事 2名

2 役員は、総会において選任する。

3 役員の任期は、役員に選任された総会の日から翌々年度の総会の日までとし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じ新たに選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員の職務)

第5条 役員の職務は、次のとおりとする。

- (1)会長は、会を代表し、会務を掌握する。
- (2)副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは会長が欠けたときは、これを代理する。
- (3)理事は、会務の執行に関する事項を審議する。
- (4)事務局長は、会務を処理する。
- (5)事務局次長は、事務局長を補佐し、事務局長に事故があるときは又は事務局長が欠けたときは、これを代理する。
- (6)監事は、会計を監査する。

(顧問)

第6条 本会に顧問を置くことができる。顧問は、会長が委嘱する。

(会議)

第7条 会議は、総会及び理事会とする。

(総会)

第8条 総会は、本会の目的である会員相互の親睦及び情報交換を図る場とする。

2 総会は、原則として年1回開催する。

3 総会は、役員の選出を議決する。

4 総会は、理事会から、次に掲げる重要決議事項について報告を受けるものとする。

- (1)会則の改廃
- (2)事業活動及び事業計画の報告
- (3)会計決算及び監査報告
- (4)予算の報告
- (5)その他の重要事項

5 総会の議長は、会長の指名により、会員の中から選出する。

(理事会)

第9条 理事会は、次に掲げる役員をもって構成する。

- (1)会長
- (2)副会長
- (3)理事
- (4)事務局長
- (5)事務局次長

2 理事会は、必要に応じ会長が招集し、前条第4項の各号に掲げる事項を議決する。

(部会)

第10条 本会の事業を円滑に遂行するために、理事会の下部機構として部会を設置することができる。

2 部会は、担当理事若干名、幹事若干名及び部会員をもって構成する。

3 部会の組織及び運営に関して必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第11条 本会の事務局を長井市総合政策課に置く。

2 長井市総合政策課が、組織改編等により本会の事務を担当しないものとなった場合は、その事務を引き継ぐ組織に本会の事務局を置くものとする。

(経費)

第12条 本会の経費は、年会費、寄附金及びその他の収入をもって充てる。

2 年会費の額は、理事会においてこれを決める。

3 会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

(補足)

第13条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は会長が別に定める。

附則

(施行期日)

1 この会則は、平成28年10月8日から施行する。

(経過措置)

2 本会発足直後の事業年度は、この会則の施行の日から直後の3月31日までとする。

3 年会費は、当分の間要しないものとし、理事会において検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする。

平成29年度 ふるさと長井会 役員等名簿

役 職	氏 名
-----	-----

顧 問

顧 問	宇 治 紫 文
顧 問	内 谷 重 治

会長・副会長

会 長	安 部 浩
副会長	梅 津 武
副会長	桑 島 寛 之
副会長	斎 藤 雄 三

総務・広報部会

理 事	安 部 義 男
理 事	梅 津 武
理 事	工 藤 美 知 尋
幹 事	斎 藤 隆
幹 事	嶽 本 泰 洋
幹 事	宮 崎 正 義
幹 事	横 山 邦 雄
副幹事	斎 藤 四 郎

子育て・教育部会

理 事	鈴 木 勉
幹 事	高 橋 誠 治
幹 事	當 麻 麟
幹 事	森 愛
副幹事	高 橋 美 恵 子
副幹事	土 谷 敏 雄
副幹事	丸 川 満
副幹事	八 木 倫 明

観光・移住部会

理 事	荒 生 保 男
理 事	遠 藤 剛
幹 事	今 野 勝 洋
幹 事	末 吉 曜 子
幹 事	鈴 木 誠
幹 事	山 田 敏 雄
幹 事	渡 辺 政 彦
副幹事	川 下 都 子
副幹事	斎 藤 一 宣
副幹事	齊 藤 徳 雄
副幹事	竹 田 茂

役 職	氏 名
-----	-----

産業部会

理 事	桑 島 寛 之
理 事	斎 藤 雄 三
理 事	櫻 井 政 人
幹 事	石 井 利 明
幹 事	奥 山 瞳
幹 事	須 藤 勝 味
幹 事	深 川 幹 祐
副幹事	遠 藤 文 郎
副幹事	片 倉 新 治
副幹事	黒 澤 俊 雄
副幹事	内 藤 英 一

青年部会

理 事	櫻 井 政 人
幹 事	手 塚 真
副幹事	青 木 洋 平
副幹事	秋 山 太 郎
副幹事	岡 添 ほづみ
副幹事	金 子 麻 美
副幹事	寺 嶋 竜 太
副幹事	蓮 見 則 子
副幹事	横 山 英 人

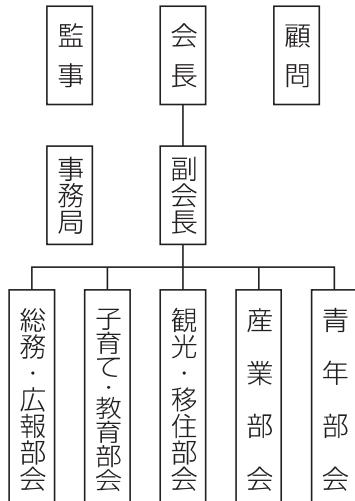
事務局

事務局長	那 須 優 則
事務局次長	櫻 井 政 人
事務局長補佐	安 部 俊 彦
事務局員	高 橋 美 恵 子

監 事

監 事	今 憲 行
監 事	佐 藤 和 助

ふるさと長井会組織図



【ふるさと長井会会員募集にご協力ください！】



黒獅子まつり



三淵渓谷「通り抜け参拝」



久保桜（伊佐沢）

～ふるさと長井の力になる～



西山とフラワー長井線



あやめ公園



“東洋のアルカディア” 散居集落

○主な事業内容

総会、交流会・意見交換会、会報の発行、長井市の情報発信、市内小中学生向け講演会の実施など。

○入会できる方

ふるさと長井を応援してくださる長井市出身の方をはじめ、会の目的に賛同していただける方であれば長井市以外のご出身の方でもご入会いただけます。(山形県外に在住の方に限りません。)

○入会方法

ふるさと長井会入会申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送、電子メール、FAXのいずれかの方法で下記の連絡先までご連絡ください。ふるさと長井会入会申込書は長井市ホームページよりダウンロードいただき、長井市総合政策課までお問い合わせください。

申込用紙⇒「ふるさと長井会会員を募集します！」

(www.city.nagai.yamagata.jp/topboshu/3718.html)

○連絡先・問合せ先

長井市総合政策課交流推進室 住所：〒993-8601 山形県長井市ままの上5-1

電話：0238-87-0714 FAX：0238-83-1070

e-mail：koryu@city.nagai.yamagata.jp

ホームページ：<http://www.city.nagai.yamagata.jp/>

—ご友人、お知り合いの方をぜひご紹介ください！—

【長井市からのお知らせ】

長井市観光交流センター

「道の駅 川のみなと長井」が
オープンしました

平成29年4月21日、
長井市の観光の拠点と
なる「川のみなと長井」
がオープンしました。

観光案内所や、まち
づくり紹介コーナー、
地場特産物紹介コーナー、
無料休憩所、トイレなど道の駅としての機能は
もちろん、「やまがた長井観光局」や中心市街地活性化の取り組みと連動することで観光客と市民が集い
交流し、まちなかに人を誘導する玄関口となって
います。



長井にお越しの際は
ぜひお立ち寄りください。

「長井小学校第一校舎の 保存・利活用の現状」

国の登録有形文化財
となり、現存する木造
校舎としては全国的に
も珍しい長井小学校第
一校舎を保存するため
の工事が現在進められ
ています。



児童によって磨かれた廊下



ジャッキアップされている様子

工事完了後は、長井
市の新たな「学び」と
「交流」の拠点として
活用していきます。

(平成30年4月開設予定)



ふるさと長井会の事
業や会員の皆様と長井
市民との交流スペース
としてもぜひご活用く
ださい。

【長井市ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)のご紹介】

○ふるさと納税について

「納税」という言葉がついていますが、ふるさと納税は自治体への「寄附」のことです。ふるさと
納税制度は「生まれ育ったふるさとに貢献できる制度」「自分の意思で応援したい自治体を選ぶ
制度」として創設されました。ふるさと長井市を応援賜りますようお願い申し上げます。

○ふるさと納税のポイント

- ① 確定申告を行うことで税金が控除されます。
- ② 長井市からふるさとの特産品等のお礼の品をお受け取りいただけます。
- ③ いただいた寄附は、長井市の活性化を図るために各種事業に活用させていただきます。

○お礼の品の例

チャンピオン牛の郷長井



米沢牛

ふるさとの味



青菜漬・おみ漬け

近年大人気



シャインマスカット

水の郷より



長井の地酒

○お申し込みはインターネット（ふるさとチョイス・楽天等）お電話、FAX等で受付いたします。

カタログ送付をご希望の際は下記連絡先までお問い合わせください。

○ふるさと納税に関する連絡先・問合せ先 長井市総合政策課交流推進室 電話：0238-87-0714

長井市東京事務所からのお知らせ

東京事務所をご活用ください

長井市東京事務所は、平成26年7月に、(一財)置賜地域地場産業振興センター東京事務所併設の事務所としてオープンしました。

長井市の観光PRやふるさと納税のPR、地場産品の紹介・販売など首都圏と長井をつなぐ活動はもちろん、長井の地酒を楽しむ会を開催するなど幅広く活動しています。みなさんが立ち寄れる「居場所」として、ぜひお気軽にご利用ください。

また、毎月第3日曜日（1月、2月、7月、8月を除く）朝6時から行われている池上本門寺朝市にも協力しています。ふるさと長井の懐かしい味を堪能できます。お知り合いやご友人、ご家族でぜひお越しください。

●問い合わせ

長井市東京事務所
☎03-6424-7860



東京事務所スタッフ

●アクセス

住所 東京都大田区
西蒲田8-3-5
橋本ビル1階

JR蒲田駅南口を出て、そのまま線路に沿って進み、セブンイレブンを右に入り、次の角左手の2つ目の建物です。



東京事務所外観



事務所内には長井市産品の販売コーナーもあります



池上本門寺朝市への出店の様子

「会員からの声」の投稿募集について

会報が皆さんにより身近なものとなるため、次回の会報から、「会員からの声」欄に、会員のご意見や情報を掲載することとし、投稿を募集します。内容は、会員の皆さんのふるさと長井にまつわる思い出、皆さんに知ってもらいたいことなど、これからふるさと長井に期待することや提言など範囲は限定しません。また、会員の皆さんには隠れた才能をお持ちの方や多芸、多才の方も多数おられます。このような方の情報を会報に掲載することを企画したいと考えています。ご自身の投稿はもちろんのこと、素晴らしい方の情報を推薦していただければ、会から出稿依頼をいたしますので、ご協力ください。

「あて先 連絡先」

ふるさと長井会事務局
長井市総合政策課 交流推進室内
☎0238 (87) 0714 FAX 0238 (83) 1070
メールアドレス koryu@city.nagai.yamagata.jp

【編集後記】

皆様のご協力に依りまして、このたび「ふるさと長井会」の会報を発行することが出来ました。記事をお寄せ下さいました長井市長はじめ、会長、副会長、事務局長、その他の理事と幹事、一般会員の皆様方に心より感謝申し上げます。（工藤）

ふるさと長井会会報 NO.2

発行

平成30年3月発行

発行者

山形県長井市ままの上5番1号

ふるさと長井会事務局

(長井市総合政策課)

☎0238 (87) 0714

編集

ふるさと長井会総務・広報部会

ふるさと長井会の会員数 455人

(平成30年2月末現在)